

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		新設のため、入居者家族や地域の方との交流が浅い。	家族も地域の方も、気兼ねなく自由に訪問できる開かれた雰囲気を作る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議の充実を図るため、入居者家族の多数の参加を促す。</li> <li>・地域の季節ごとの行事への参加、施設内で実施する行事への参加を積極的に行う。</li> <li>・施設内の環境整備、職員教育の徹底</li> </ul>	12ヶ月
2		介護経験の浅い職員や、勉強会(研修会)の実績が少ない	職員個人個人の介護や仕事に対する意識が向上する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内研修の実施。現場の職員に必要な内容を計画的に実施していく</li> <li>・施設外研修の参加。できるだけたくさんの研修に職員がまんべんなく参加できるよう調整し、また施設内での報告を通して、研修内容の理解を深める</li> </ul>	12ヶ月
3		入居者一人一人の状態や意向を正しく把握し、日々の生活の中で、残存能力を生かした楽しみの提供が少ない。	入居者一人ひとりにあった活動を通し、それぞれのQOLが向上する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各職員が入居者一人一人の病状や障害の程度、ADL等を正しく理解する</li> <li>・入居者の意向や残存機能を踏まえた活動や行事を職員全体で検討・実施していく</li> <li>・家族や地域も含めた活動を検討。内から外へ活動を展開していく。</li> </ul>	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。